

# 膵液中および血清中midkineの測定による膵癌診断法の開発

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-11-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Mouri, Hisatsugu メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.24517/00061007">https://doi.org/10.24517/00061007</a>

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



# 腓液中および血清中midkineの測定による膵癌診断法の開発

研究課題

サマリー

## 研究課題/領域番号

17790442

## 研究種目

若手研究(B)

## 配分区分

補助金

## 研究分野

消化器内科学

## 研究機関

金沢大学

## 研究代表者

毛利 久継 金沢大学, がん研究所, 助手 (50397212)

## 研究期間 (年度)

2005 - 2006

## 研究課題ステータス

完了 (2006年度)

## 配分額 \*注記

3,600千円 (直接経費: 3,600千円)

2006年度: 1,200千円 (直接経費: 1,200千円)

2005年度: 2,400千円 (直接経費: 2,400千円)

## キーワード

midkine / 膵癌 / 腓液 / 胃癌 / 大腸癌

## 研究概要

昨年度は膵癌をはじめとする消化器癌一般および消化器良性疾患の保存血清を用い、midkineの陽性率を検討した。各疾患の陽性率は、膵癌40%(14/35)、胃癌64%(23/36)、大腸癌67%(16/24)、肝細胞癌38%(17/45)、胆道癌71%(5/7)であった。膵癌よりは胃癌、大腸癌での陽性率が高く、また胃癌、大腸癌ではStage Iであっても各々68%(13/19)、66%(2/3)と高率に陽性であった。一方良性疾患においては、特に黄疸を呈す疾患で高い陽性率であった。膵癌での陽性率も比較的高いと思われるが、慢性膵炎での陽性率も高い(33%)点が問題であった。また肝胆道の良性疾患でも陽性率が高い為、鑑別診断に有用とはいいがたい。胃癌、大腸癌では比較的進行度の低い例でも陽性率は高く、早期診断に有用な腫瘍マーカーである可能性が示唆された。

今年度は膵癌もしくは慢性膵炎患者の腓液中のmidkine濃度をELISA法にて検出、濃度測定を試みたが、いずれも非常に低値であった。おそらく腓液中へのmidkineの分泌、移行量は非常に少ないと考えられ、診断に有効とはいえない結果に終わった。次いで腓液中RNAを抽出し、RT-PCRによる検出を試みた。膵癌11例中10例で陽性(91%)であった。また慢性膵炎では5例中2例で陽性(40%)であった。さらに症例数を重ねる必要があるが、診断に有用である可能性が示唆される結果であった。なお免疫染色に関しては、ヒト膵癌組織のサンプルの収集が難航しており、後日検討する予定である。

以上より、これまでの研究成果として(1)血清midkineの陽性率は膵癌ではさほど高くはないが、胃癌、大腸癌で早期診断に有用である可能性がある。また(2)腓液ではRT-PCR法が良性疾患との鑑別あるいは早期診断における有用性が期待される。

# 報告書 (2件)

2006 実績報告書

2005 実績報告書

# 研究成果 (5件)

すべて	2006	2005
すべて	雑誌論文	

- [雑誌論文] Preproenkephalin hypermethylation in the pure pancreatic juice compared with p53 mutation in the diagnosis of pancreatic carcinoma. **2006** ▾
- [雑誌論文] Diagnostic utility of aberrant methylation of tissue factor pathway inhibitor-2 in pure pancreatic juice for pancreatic carcinoma. **2006** ▾
- [雑誌論文] Aberrant methylation of secreted apoptosis-related protein 2 (SARP2) in pure pancreatic juice in diagnosis of pancreatic neoplasms. **2006** ▾
- [雑誌論文] Herbal medicine Ninjinyoeito ameliorates ribavirin-induced anemia in chronic hepatitis C : a randomized controlled trial.. **2005** ▾
- [雑誌論文] Expression of mesothelin mRNA in pure pancreatic juice from patients with pancreatic carcinoma, intraductal papillary mucinous neoplasm of the pancreas, and chronic pancreatitis **2005** ▾

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-17790442/>

公開日: 2005-03-31 更新日: 2016-04-21